

複合リスクの現代社会 組織は「判断力」次第

地政学リスク × 企業のレジリエンス

日本の第一人者と先進企業が語る、実務に即した知見と情報収集術

5
木 28
2026

参加費
無料

各部
100名
先着順

開催時間
11:00-16:00

会場
**共同通信社
大会議室**
東京都港区東新橋1丁目7番1号
汐留メディアタワー

第1部 11:05~12:20
中東研究の第一人者

第二次イラン紛争と
ホルムズ海峡危機



慶応義塾大学大学院
政策・メディア研究科教授

田中 浩一郎 氏

第2部 13:30~14:30
危機管理の第一人者

複合有事における
「決断」の根拠

原発事故・パンデミック時の
経験・教訓から導く、
企業の生存戦略



東京慈恵会医科大学教授
分子免疫学研究室室長

浦島 充佳 氏

第2部 14:35~15:20
企業事例・レジリエンス

日立グループにおける
クライシス・
セキュリティマネジメント
推進について



株式会社日立製作所
人財統括本部
グローバルクライシスマネジメント本部
本部長

櫻井 辰也 氏

このような方におすすめ

- ✓ 経営企画、人事・総務、リスク管理部門の責任者・担当者様
- ✓ グローバル展開における地政学リスクへの備えを強化したい方
- ✓ BCP (事業継続計画) をパンデミックや自然災害の複合有事に対応させたい方
- ✓ 有事の際の情報収集術と、迅速な意思決定のプロセスを学びたい方
- ✓ リスクマネジメントの最前線の知見を得たい方

スケジュール

10:30	■ 第1部：開場・受付開始
11:00	■ 開会
11:05	■ 第1部：中東情勢
12:20	■ 第二次イラン紛争とホルムズ海峡危機
	■ 講演者 慶応義塾大学大学院 政策・メディア研究科教授 田中 浩一郎 氏
13:10	■ 第2部：開場・受付開始 (12:20~13:30 休憩時間)
13:30	■ 第2部：感染症
14:30	■ 複合有事における「決断」の根拠
	■ 講演者 東京慈恵会医科大学教授 分子免疫学研究室室長 浦島 充佳 氏
14:35	■ 第2部：企業事例・レジリエンス
15:20	■ 日立グループにおけるクライシス・セキュリティマネジメント推進について
	■ 講演者 株式会社日立製作所 人財統括本部 グローバルクライシスマネジメント本部 本部長 櫻井 辰也 氏
15:30	■ 第2部：Q&Aパネルディスカッション
	※当日、ご参加の方からのご質問に可能な限り回答します。
16:00	■ 登壇者 東京慈恵会医科大学教授 浦島 充佳 氏 株式会社日立製作所 櫻井 辰也 氏
	■ ファシリテーター 共同通信デジタル執行役員 リスク対策総合研究所長 小島 俊郎

イランをめぐる地政学的緊張は新たな局面を迎えています。ホルムズ海峡の封鎖は、原油価格の乱高下、エネルギー調達コストの上昇、サプライチェーンへ波及するなど、影響が企業の危機管理において無視できないリスク要因となっています。

本講演では、中東研究の第一人者・田中浩一郎教授が現地情勢の深層を読み解き、エスカレーションシナリオやそのリスク評価、企業を取り得る対応の方向性など、企業の経営判断に必要な知見を分かり易く披露していただきます。

何故小児科医が内閣官房危機管理室のアドバイザーとなり安全保障を専門にしたのか？キューバ・ミサイル危機の生き証人、セオドア・ソレンセン氏から学んだ決断の本質とは？福島原発事故の際、福島県桑折町のアドバイザーとして見えない敵とどう戦ったのか？元朝日新聞主筆の船橋洋一氏と出会い、新型コロナ禍でどのように政府を動かしたのか？

最後に20XX年の新型ニパウイルス感染症のパンデミックをシミュレーションします。

地政学リスクや激甚化する自然災害に対し、日立グループは国内外を横断した一体的な危機管理を推進しています。本講演では、責任者の櫻井氏が登壇。中東情勢への対応や大規模地震を見据えた備えなど、最新の取り組みを詳説します。拠点ごとの個別対応を統合し、迅速な意思決定を可能にする運用の仕組みや、社員の意識醸成、今後の課題を解説。有事の対応力を最大化する実務の要諦を、世界約28万人の従業員とその家族の安全を支える最前線から具体的にお話しいたします。

事前申込(先着順)

お申し込み
期限

5月22日(金)まで



メールでのお申し込み

risk-conf@kyodo-d.jp

フォームが開けない場合は、下記の必要事項をご記入の上、メールにてお申し込みください。

- ・お名前 ・会社名
- ・部署名 ・メールアドレス
- ・事前質問

当日は名刺をご持参ください

アクセス



主催
お問い合わせ

株式会社共同通信デジタル

〒105-7201 東京都港区東新橋1丁目7番1号 汐留メディアタワー
インキュベーション本部 リスクカンファレンス担当 risk-conf@kyodo-d.jp